

社会福祉法人 発行 亀山市社会福祉協議会 ホームページアドレス http://kameyama-shakyo.or.jp

〒519-0164 亀山市羽若町545番地 市総合保健福祉センター「あいあい」内 TEL 0595-82-7985 FAX 0595-83-1578 本会 2.4 二

メールアドレス aiai@kameyama-shakyo.or.jp

平成25年7月1日発行



ぽっかぽかの会 今回の特集

「ほっカフェ遊び村」 はじめました!



毎月第3日曜日に能褒野町地内で体験喫茶を開催中!

主な記事

ふくし最前線! ぽっかぽかの会特集 平成24年度 ·般会計収入支出決算 平成24年度 4・5ペ-主な事業 りお知らせ

「社協だより」は、 市民の皆様から いただいている 会費で発刊し います。



代表インタビュー

浜野 芳美 さん (みどり町)

Q カフェを始めたきっかけは?

A 5年ほど前に障がいを持つ子

ども達のための「働く場準備委員

会」を立ち上げ、障がい者もそう

でない人も気軽に立ち寄れて、安

心していろんな話ができるような

コミュニティカフェを作ろうと思

そのための資金集めやいろんな取

り組みをしてきて、変化しながら、

Q 活動を続けるための工夫は?

A 「無理をしない」「楽しむ」

それが一番ですね(笑)。そうし たら、自然と人が集まってきて、

協力者も増えて、いろんなつなが

自分達が「やりたい!」と思うこ とに対して、周りの方々がいろい

ろと働きかけてくれて、いろんな

りがどんどん生まれています。

今の形になりました。

いました。



亀山市には、私たちの生活の身近なところで活躍している、福祉に関わる方々がたくさんいらっしゃいます。「社協だより」では、それらの団体や活動について紹介します。

障がい児・者の生きがいと 就労について考え<u>る</u>

ぼっかぼかの会

「ぽっかぽかの会」は平成14年に「きらめき亀山21」をきっかけに、障がいについて関心のある人が集まって結成されました。現在は34名のメンバーが在籍し、障がいを持つ人もそうでない人も一緒になって、障がい児・者の教育・就労・自立のための様々な取り組みを行っています。

今年の4月からは新たなチャレンジとして、能褒野町で農場&カフェを営んでいるTUMUGI舎さんの協力のもと、体験喫茶「ぽっカフェ遊び村」を毎月第3日曜日に開催しています。

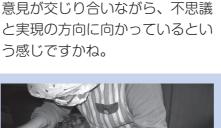


ぽっカフェ遊び村

ぽっかぽかの会 活動紹介



おでかけ 電車でGO 青春18切符で



お菓子塾 子どもたちが クッキーを焼きます





A やっぱり子ども達が変わっていく姿が嬉しいですね。子ども達が作った物も最初は全然売り物にならなかったのが、今では売れるようになってきました。成長しているんだなぁ、と。

また、イベントなどに参加していただいた方から「良かった!」「楽しかった!」と声をかけてくれた時も嬉しいですね。人のつながりや輪を感じ、本当にありがたいなと思います。

Q これから目指すのは?

A 子ども達の就労に向け、自分たちが創る喫茶店で、子どもも親も働ける場を目指していきたいと思います。



行政との座談会

他にも、夏休み親子パン作り教室、梅干し作りやバザーの参加など、様々な活動をしています。 詳しくは ぽっかぽかの会ホームページ http://pokkapokawebsite.web.fc2.com/(Facebookもあります。)

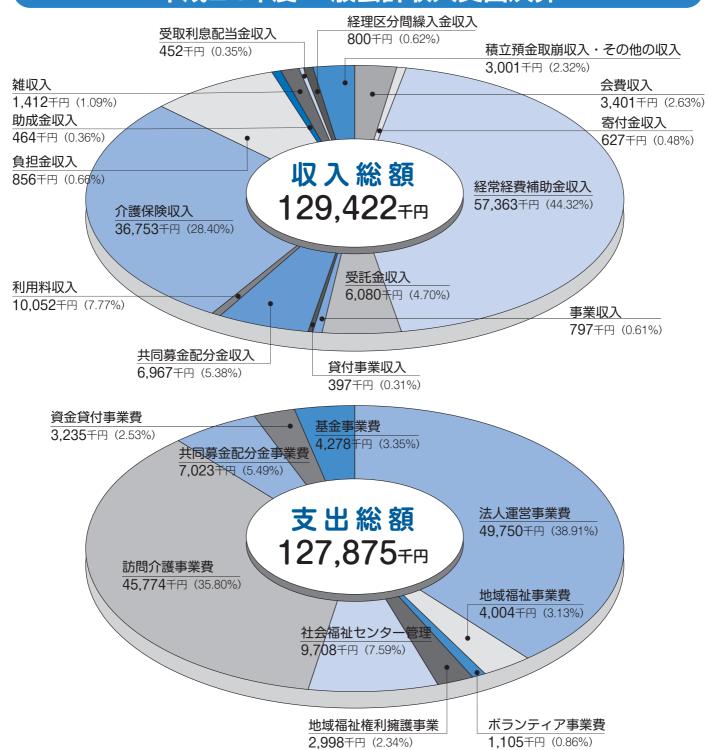
社会福祉法人 電山市社会福祉協議会 平成24年度 決算報告 · 事業報告

平成24年4月1日~平成25年3月31日

平成24年度は、亀山市地域福祉計画・地域福祉活動計画に基づき、基本理念である「ともに支え合い、いきいきと暮らすまち 亀山」の実現に向けて、居場所づくりの推進、ボランティアセンターの充実、総合相談体制の充実など、地域住民と協働し、地域のニーズに沿った事業活動に取り組みました。

また、「つくしの家」「なかまの部屋」では、障害者自立支援法に基づく指定障害福祉サービス多機能型事業所に移行し、就労継続支援B型事業と生活介護事業を実施し、利用者の支援を行いました。

平成24年度 一般会計収入支出決算



収入総額129,422,千円-支出総額127,875千円=当期資金収支差額1,547千円

地域の福祉に関する事業

地域福祉計画及び地域福祉活動計画の推進

・亀山市地域福祉シンポジウム 参加者 約200名

小地域ネットワーク活動事業

(地域が支えるその人らしい暮らしの実現)

- ・小地域ネットワーク・地区福祉委員会活動助成 25地区
- ·福祉委員 339名
- ·福祉委員研修会 参加者 54名
- ・福祉委員対象認知症サポーター養成講座 参加者 42名
- ・認知症サポーターステップアップ講座 参加者 43名

福祉教育推進事業

- ·福祉協力校事業 16校
- ・夏休み中学生福祉体験教室 14施設 参加者 延べ102名
- ·地域福祉教育推進事業 白川地区

住民参加型地域福祉事業

- ・ふれあい・いきいきサロン助成 41団体
- ・ふれあい・いきいきサロン交流会 参加者 32団体 55名



亀山市地域福祉シンポジウム

ボランティアに関する事業

ボランティアセンター事業(ボランティア意識の高揚、活動への参加を呼びかけ)



災害ボランティア講座

- ・ボランティアセンター登録 39団体 746名
- ・ボランティア保険の加入 80件
- ・要約筆記入門教室 参加者 延べ78名
- ・音訳ボランティア入門教室 参加者 延べ26名
- ・ボランティア研修会 25名参加
- ・福祉ボランティア基金助成 6団体
- ・ボランティアコーディネート 37件
- ・台風17号椋川氾濫被害におけるボランティア派遣
- ・災害ボランティア講座 参加者 延べ50名

子どもの福祉に関する事業

子育て講演会

・参加者 30名

団体助成事業

·児童福祉団体 2団体

母子父子家庭援護事業

·中学校卒業者記念品贈呈 56件

歳末たすけあい援護事業(児童)

·配分金 248件

住民参加型地域福祉事業

- ・子育てサロン助成 9団体
- ・子育てサロン交流会 参加者 6団体 16名



子育で講演会

高齢者・障がい者の福祉に関する事業

福祉移送サービス事業(歩行困難、寝たきりの方を対象)

・登録者数 58名 延べ運行回数 1,599回

介護機器貸し出し事業

・車椅子 254件 ・歩行器 6件

地域福祉権利擁護事業

(認知症高齢者、障がい者の金銭管理及び書類預りサービス)

・利用者人数 23名 支援回数 555回

ひとり暮らし高齢者のつどい(2地区に分け開催)

·参加者 211名

障がい児社会見学

・参加者 86名

団体助成事業

・障がい者福祉団体 4団体 ・高齢者福祉団体 1団体

歳末見守り訪問事業(75歳以上ひとり暮らしを対象)

・訪問件数 802件

歳末たすけあい援護事業(障がい児者)

·配分金 109件

訪問介護サービス事業(ホームヘルパーが居宅を訪問し、身体介護、生活援助)

- ①介護保険制度
 - ·訪問介護事業 援助回数 11.874回
- ②障害者自立支援制度
 - ·居宅介護事業 援助回数 3.806回
 - ·同行援護事業(新規) 援助回数 3回
 - · 地域生活支援事業 援助回数 334回

居宅介護支援事業(要支援、要介護者へのケアプラン作成など)

・ケアプラン作成 1,758件 ・要介護認定調査 141件

指定障害福祉サービス多機能型事業所「つくしの家」の運営

- ・生活介護事業(創作的活動、地域交流、生産活動など) 利用者数 21名
- · 就労継続支援B型事業(生産活動、創作的活動、地域交流など) 利用者数 7名

その他の福祉に関する事業

基盤の強化(会員制度の啓発及び推進)

普通会員・特別会員 10.845名

社会福祉大会の開催

・社会福祉功労者の表彰、講演等 237名参加

入れ歯リサイクル事業

・不要入れ歯の回収及びリサイクル 61件

生活福祉資金等貸付相談及び貸付事業

・相談件数 179件 貸付件数21件

歳末たすけあい援護事業(生活保護)

·配分金 138件

総合相談事業

・公証人・心配ごと相談 46件

団体助成事業

·福祉団体 4団体



ひとり暮らし高齢者のつどい



社会福祉大会の開催

社会福祉関係者表彰のお知らせ

今後の更なるご活躍を期待しています。

瑞宝双光章(教育功労)

社会福祉協議会 前副会長

宮崎浩一さん(関町)

瑞宝双光章(更生保護功労)

保護司

服部

義雲さん(安知本町)

元公証人による法律相談・心配ごと相談をご利用ください。

お気軽にご利用ください。

相談名	元公証人による法律相談	心配ごと相談
相談日時	毎月第2、4金曜日 午後1時~3時	
相談内容	相続、遺言、離婚、賃貸借等の法律相談	生活上のあらゆる心配ごと、困りごと
場所	あいあい1階 個別相談室	あいあい1階 相談室2
申込等	原則予約制ですが、当日申込可。費用は無料です。	

- ◆公証人とは、裁判官や検事、法務局長などを長く務めた法律実務経験豊かな者の中から、 法務大臣が任命する法律の専門家です。
- ◆心配ごと相談員とは、社会福祉協議会から委嘱を受けた、相談援助の豊富な経験を有する方です。

東日本大震災義援金にご協力ありがとうございました。

総額13,878,313円 平成25年6月10日までに 寄せられた義援金

お寄せいただいた義援金は中央共同募金会を通じて被災者の生活再建のために配分されます。 引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。(募集期間 平成26年3月31日まで)

日 時:7月14日(日) 13時から15時45分

場 所:桑名グランドボウル (イオン桑名店 2番街 2階)

参加費:大人2.500円 大学生以下2.400円 小学生以下2.000円

主 催:公益財団法人 三重ボランティア基金

申込・問い合わせ:地域福祉係(**☎**82-7985) ※定員になり次第、締め切りとなります。

(平成25年3月11日~平成25年6月10日まで)

亀山高校 三九会 様 亀山ケアサービスの会 様

伊藤 俊孝 様

中澤 幸治 様

関地区民生委員児童委員協議会 様 鈴鹿農業協同組合 様

お寄せいただきましたご芳志は、社会福祉事業のため有効活用させていただきます。 厚くお礼申し上げます。

畠山市の福祉指数(平成25年6月1日現在) -

市総人口 49,779人 世帯数 20.174世帯

65歳以上の人口 11.687人 (男性 5.125人 女性 6.562人)

18歳以下の人口 8,868人 (男性 4,501人 女性 4,367人)

高齢化率 23.5%

株式会社 一誠堂

リサイクル適性(A) 再生紙を使用しています